



地域の中に学校を！ 学校の中に地域を！

CS 向陽通信



令和7年6月30日発行 No.2

6月27日（金）に、今年度第2回目の学校運営協議会がおこなわれました。以下の通りです。子ども達の頑張りや保護者の熱心な姿をたくさん参観していただきました。

学校運営協議会の内容

- 1 開会（学校長）
- 2 授業参観（5時間目）
- 3 熟議
 - （1）CS 向陽から見た
 - ① 子ども達の様子
 - ② 学校の様子
 - ③ 教職員の様子
 - （2）令和7年度 学校評価書
- 4 情報共有
 - （1）山陽新聞の記事
（令和7年6月22日付朝刊）
 - （2）向陽通信7月号
 - （3）第3回CS 向陽の内容提供
- 5 閉会（学校長）



日々、向陽小を見守ってくださっています。

【テーマ】「ふるさとを愛し、未来を創造し、たくましく生き抜く子どもを育てよう」

- 【重点目標】
- ①「大人も子どもも大きな声であいさつをしよう」
 - ②「目指せ！家庭でのメディア使用一日2時間以内」
 - ③「地域学校協働本部」の活用

◇次回の CS 向陽は、CS 向陽の皆さんと向陽小学校の教職員と、向陽小学校の子ども達の育成や仕組み等について交流会を予定しています。

【学校運営協議会（コミュニティ・スクール）による学校のメリット】

- ①地域の意見が集めやすくなる
- ②学校運営改善に向けての協力体制が組める
- ③学校の改善点が第三者視点で得られる
- ④学校の困りごとや、課題に目を向けてもらえる
- ⑤学校の理解者が増える
- ⑥ボランティアの参加人数が増える

